



運動会に向けた「朝の様子」



朝の交通指導を終えて、学校に戻ると、運動場から賑やかな声が聞こえてきました。運動会に向けて、代表リレーの練習が始まっているのです。選手がスタートの位置から一斉に走り出すと、自然と声援が聞こえてきます。また、ゴールしたチームがエンジンを組んでいましたので、何をしているのか

聞き耳を立ててみると、上級生が下級生に的確にアドバイスを送っていました。代表リレーの練習は異学年で行いますので、練習する時間が朝の時間などしか取れないので、その時間帯で一生懸命、子供たちや指導する先生たちが、練習に汗を流しています。

代表リレーの練習を見終わり、校長室に戻るために玄関に向かっていていると、6年生が山砂を一輪車に入れて運んでいました。その様子を追うと、運動場の凹みに山砂を入れて、整地をしているのです。代表リレーの練習の傍らで、運動場が少しでも競技しやすい場所となるように、スコップで凹みに山砂を入れ、押し固めてくれていました。みんなのために動き、帯西イエローが大活躍していました。



夏に向けて!



今朝、4年生の廊下の棚に、ゴーヤやヘチマの苗が置いてありました。この苗は、4年生が種から育ててくれたもので、4年生の理科の観察に使います。さらに、順調に育てば、グリーンカーテンとして、活用する予定です。ご存じの通り、帯山西小学校にはプレハブ校舎があり、そこには、4年生教室が入っています。このプレハブ校舎の弱点は夏の日差しや暑さに弱いことです。そこで、プレハブ校舎にグリー

ンカーテンの活用を考えています。一説によれば、太陽光が持つ熱エネルギーを、スダレでは約50~60%、高性能の遮蔽ガラスで約55%カットするのに対して、緑のカーテンでは約80%をカットする効果があるといわれています。

夏の暑さを自分たちで育てた植物によるグリーンカーテンで少しでも快適に乗り切りたいと思います。